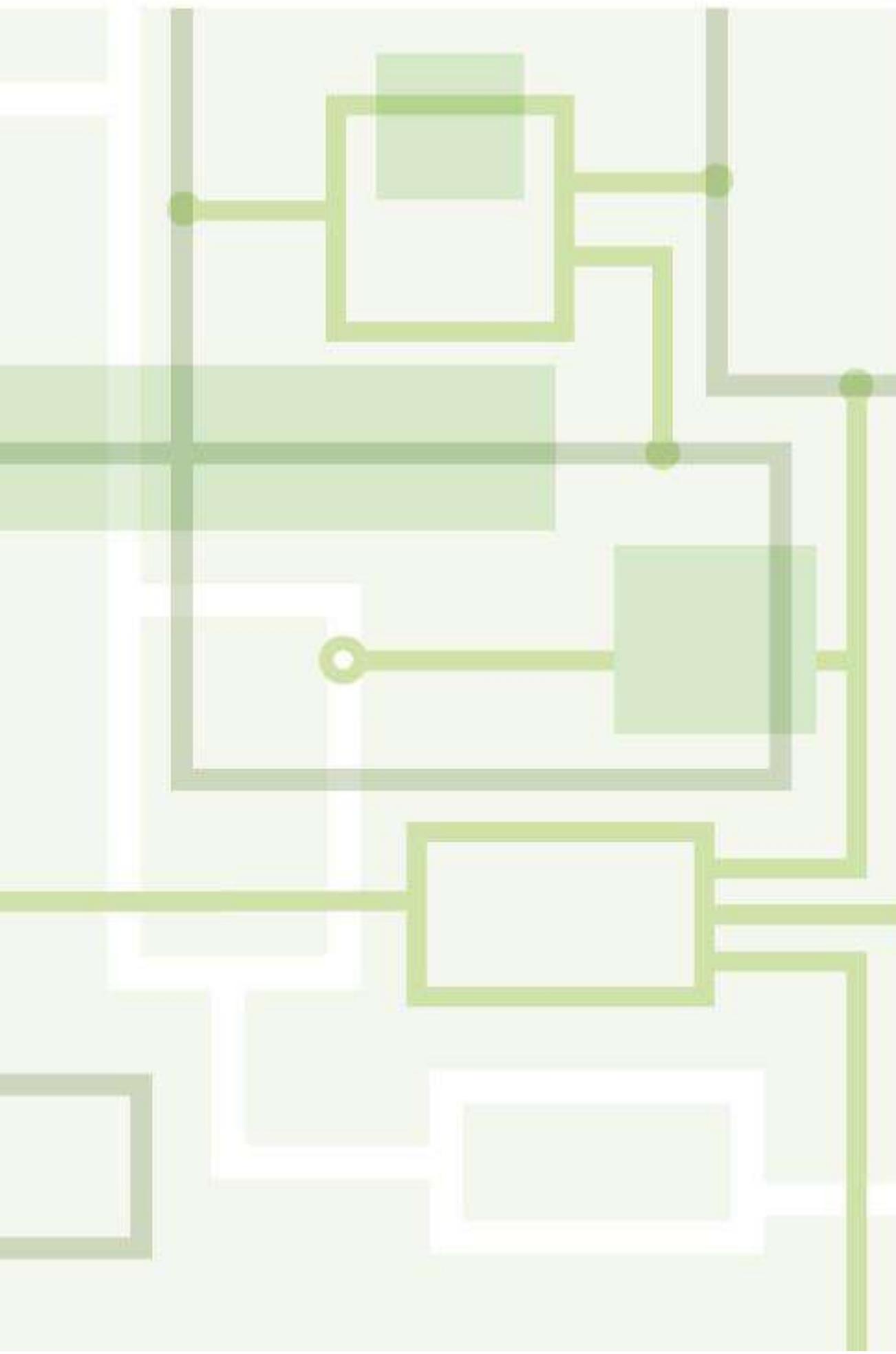


COMPANY PROFILE
アスカエンジニアリング株式会社

ASKA

ENGINEERING





OUR MISSION

制御盤という 箱で未来を守る。

MESSAGE

産業界を支える技術者集団として邁進

弊社は1991年、鳥羽システム株式会社の計装工事部門を独立、分社化することで操業を開始しました。2002年には自動制御盤の製造部門を立ち上げ、設計から製造、設置、保守までの一貫生産体制を構築。現在は制御盤の専門メーカーとして事業展開しています。

制御盤は融雪装置や産業機械、工場や商業施設の空調設備などに設置され、あらゆる動作をコントロールする、いわば機械の心臓部を担っています。弊社ではこうした制御盤製造において、お客様の細かな要望に応じるオーダーメイドを強みに、高い技術力と経験値、そして鳥羽グループの一員という総合力を生かし、高品質かつスピーディな納品を実現しています。

近年は技術革新や市場変動のスピードが加速し、お客様のニーズも多様化しています。弊社ではこうした時代変化をふまえ、単に製品を作るだけでなく、省力化や省エネルギーなど高い付加価値を提案するべく、新技術の研鑽や市場ニーズの集積に取り組んでいます。また、社内では従業員主体の職場改革を推進し、ワークライフバランスの調和にも取り組んでいます。

代表取締役 寺林 淳一



私たちがめざしているのは、
「地域で一番制御に強い会社」です。

OUR MISSION

人を活かし、物を活かし、「モノづくり」を通じて社会貢献に努め、
お客様と社員が誇りと喜びを共有できる会社を目指します。

TECHNOLOGY

高い技術力



独自の技術で
安全・確実な製品を

QUALITY

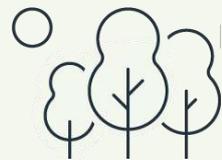
守り極める
品質の力



品質管理、品質保証への
飽くなきこだわり

CSR

製品技術による
社会貢献



意志と責任を持った
製造技術による社会貢献



技術

TECHNOLOGY

生活を支える機器や設備の中には必ず制御盤があります。
さまざまな製品分野で培った高い技術が、私たちの強みです。

システムを守り“無駄な動作をさせない”という技術。

電気を使うときに欠かせない各種“盤”ですが、盤には役割によって制御盤・分電盤・配電盤などに分類されます。中でも制御盤はその名の通り、機械を制御する役割を担っています。機械には多くの種類があり、その大きさや役割も違います。その機械が単独でなく、複数で連携をとりながら動作すること、これが“システム”と言えます。アスカエンジニアリングでは、お客様の要望をシステムとして形にした制御盤を設計・製作しています。自社製品はもちろん他社で製作された既存の制御盤の修繕、改造などのご相談を承っております。

独自の技術で、安全・確実な製品を

これまでの実績とさまざまな製品分野のノウハウを活かし、お客様のご希望に沿った製品をお届け出来るよう体制を整えています。設計から製作、改造・改修まで一貫して情報を共有しており不具合があった時にはもちろん、作業の効率化や品質・技術向上のための勉強会、検討会を随時行っています。





品質

QUALITY

私たちの送り出す部品の一つ一つが、
社会の安全を確保し、安心の一部となることが、わたしたちの喜びです。

ノウハウを詰め込み、さらに進化し続ける金属箱。それが、当社の制御盤です。

アスカエンジニアリングの品質は、お客様の要望を図面化する力、限られた時間内に図面通りに仕上げる力、間違いに気づける力など、個々のスキルによって保たれています。

さらに、制御盤の置かれる環境や、ポンプやモーターなど設備への負担、使いやすさや見栄え、耐震性などを考慮するとともに、納品後の変更にも対応できるよう余力を持たせて回路を作り出すことで、付加価値を高めています。

その品質を継続的に改善し、お客様のニーズに 대응していくために、品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO 9001」認証を取得。このシステムを全社員で共有し、さらなる品質向上に努めています。

品質管理、品質保証への飽くなきこだわり

アスカエンジニアリングの仕事は、単に部品のひとつを収めることだけではありません。

わたしたちの送り出す部品の一つ一つが、最終製品として社会の皆様の安全を確保し、安心して利用される施設の一部となることが、わたし共の喜びでもあるのです。品質管理、品質保証へのこだわりは誰にも負けないという自負があります。



人材

RECRUIT

基礎技術×創意工夫×熱意
楽しく誇れる仕事、それが「ものづくり」です。



当たり前のことを
当たり前に行える方

松下幸之助の言葉「雨が降ったら傘をさす」とは、「ごく当たり前のことを実践できることが発展の秘訣」という意味で、これができる人は設計職にも製造職にも適しています。



明るく素直な方

明るくて素直な方は、先輩や同僚から教わった知識や技術をどんどん吸収できるため、設計職でも製造職でも目覚ましい成長を遂げられるでしょう。



豊かな発想力と
知恵のある方

知識はあるに越したことはありませんが、いろいろなアイデアが浮かび、機転の効く方であれば、たとえ壁にぶつかっても乗り越えていけます。

◎ 沿革 HISTORY

平成3年8月、鳥羽システム株式会社の空調システム関係の計装工事、自動制御設備工事を目的として設立

大正12年9月	神戸の鈴木商店と特約し、電動機、ベアリング、ゴムベルトの販売を目的に、富山市中心部にて鳥羽電機販売所の称号で設立
昭和20年8月	戦時中は主として、電気機械修理に専念したが、戦禍をこうむり全営業を一時中止
昭和23年1月	創業時の業態に復帰
昭和29年2月	法人に改組し、株式会社鳥羽商店と改める
昭和41年9月	富山市荒町1-21から富山市赤江町6番20号に本社社屋を移転
昭和43年9月	金沢出張所を開設
昭和46年1月	金沢出張所を営業所に昇格
昭和46年3月	福井出張所開設
昭和49年2月	金沢営業所新社屋落成
昭和54年2月	本社社屋落成
昭和62年8月	株式会社鳥羽に改称。空調システム部門独立 鳥羽システム株式会社設立。これに伴い金沢・福井営業所を開設
平成3年8月	鳥羽システム株式会社の計装工事部門を独立(アスカエンジニアリング株式会社設立)
平成8年8月	株式会社鳥羽のエンジニアリング部門独立(アクテック株式会社設立)
平成3年10月	動力工事、消防設備工事を新たに業務に加える
平成12年3月	照明設備工事、仮設電気工事を新たに業務に加える
平成13年12月	富山市四ツ葉町 23 番 6 号に本社社屋を新築。計装盤・自動制御盤・専用機盤・分電盤製造を新たに業務に加える
平成20年2月	計装盤・自動制御盤・専用機盤・分電盤製造を主業務とする
平成21年6月	特例(現一般)社団法人 日本配電制御システム工業会に加盟
平成24年12月	ISO2008年度版認証 取得
平成30年12月	ISO2015年度版認証 取得

◎ 概要 PROFILE

商号	アスカエンジニアリング株式会社	
設立	平成3年8月1日	
資本金	1,000万円	
代表者	寺林 淳一	
会社役員	取締役(非常勤)	金盛 一秀 (鳥羽システム株式会社 代表取締役会長)
	取締役(非常勤)	木村 裕治 (鳥羽システム株式会社 常務取締役)
	監査役(非常勤)	村田 幸治
有資格者	配電制御システム2級検査技師	1名
	技能士1級 電気機器組立	3名
	技能士2級 電気製図	1名
	第1種電気工事士	2名
	第2種電気工事士	4名
	危険物取扱者 乙種4類	2名
	認定電気工事従事者	3名
低圧電気取扱者	10名	
許認可	建設業許可 富山県知事(般-3)第10952号 電気興業行	
加盟団体	JSIA一般社団法人 日本配電制御システム工業会	
取引銀行	北陸銀行 みずほ銀行 富山第一銀行	
ISO 認証取得	JIS Q 9001:MSA-QS-3969	

本社所在地	
	〒930-0841 富山県富山市四ツ葉町23番6号 TEL. 076-444-5701 FAX. 076-444-3044 https://aska-eng.com/
関連会社	鳥羽システム株式会社 〒930-0843 富山県富山市窪本町1番15号 TEL. 076-433-2101 FAX. 076-433-1095 https://www.toba-system.co.jp/
	株式会社鳥羽 〒930-0010 富山県富山市稻荷元町三丁目8番43号 TEL. 076-433-1117 FAX. 076-433-1995 https://www.toba-group.co.jp/
	アクテック株式会社 〒930-0272 富山県中新川郡立山町塚越234番地1 TEL. 076-462-0426 FAX. 076-462-0406 https://www.toba-group.co.jp/actec/index.html



 **アスカエンジニアリング株式会社**

〒930-0841 富山県富山市四ツ葉町23番6号

TEL. 076-444-5701 FAX. 076-444-3044

<https://aska-eng.com/>